

清瀬中給食だより

清瀬市立清瀬中学校
校長 佐藤 明子
栄養士 大平 加奈子



明けましておめでとうございます



3学期が始まりました。給食も10日より開始します。

冬休み中は、日本の伝統文化に触れる機会がありましたか。おせち料理や雑煮等のお正月料理には、豊作や無病息災などの願いが込められていますが、昔も今も、その願いは変わらないことを実感します。

今年の干支である「たつ（辰）」にちなみ、一人一人が給食の「たつ（達）」人を目指してみませんか？

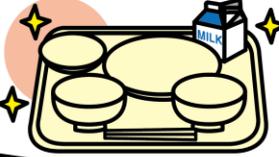


手洗い達人



今年はたつ年！
給食の“たつ人”
を目指そう





お皿ピカピカ達人



盛り付け達人



よい姿勢達人



はし使い達人



後片付け達人

令和6年もみなさんに美味しく栄養満点の給食をお届けできるよう、給食室一同努めてまいりますので、よろしくお祈りいたします。

3学期の給食に登場するので楽しみに♪



保健給食委員会で12月に
リクエスト給食のアンケートを
実施しました。1位の結果発表です！

- 1年生 デザート部門・・・チーズケーキ
フルーツポンチ
- 2年生 おかず部門・・・ジャンボぎょうざ
- 3年生 デザート部門・・・抹茶プリン
- 1くみ 主食部門・・・焼肉丼！です。

1月の給食では・・・

15日(防災食の体験)・・・この日に学校で実施する、命の教育「安全防災教育」と関連付けて、非常食を給食で提供します。レトルトパックに入った筑前煮を各自、お皿に盛り付け、いただきます。



16日(いちご)・・・清瀬のいちご農家の土屋さんが育てたいちごが給食で登場します。既に、市からいただいた市内産農産物活用事業の補助金を使つての提供となります。

25日(にんじん食パン)・・・清瀬市オリジナルの食パンです。清瀬市産のにんじんパウダーを練りこんだ食パンです。きれいなオレンジ色で、甘めの食パンになっています。



1月24日～30日は、
ぜん こく がっ ころ きゅう しょく しゅう かん
全国学校給食週間!

24日から1週間は全国学校給食週間です。

学校給食週間は、学校給食の意義や役割について生徒や教職員、保護者、地域住民の理解と関心を深めるための週間です。

日本で学校給食が始まったのは、明治22年、山形県鶴岡市の私立忠愛小学校でした。この小学校を建てたお坊さんが、お弁当を持ってこられない子どもたちに、おにぎりや塩鮭、漬け物を出していました。これが全国に広まったのです。

その後第二次世界大戦が起き、食べものが足りなくなり、給食も中断されてしまいました。

戦争が終わり、ユニセフなどから子供たちの給食に小麦粉と脱脂粉乳が12月24日にプレゼントされて、再び給食が始まりました。この日は、多くの学校が冬休みに入り給食がなかったため、1か月後の1月24日から1週間は全国学校給食週間としました。

本校では1月24日～30日の1週間、全国学校給食週間にちなんで、給食の献立としては懐かしいクジラを使ったメニューや、昔懐かしのソフト麺が登場します。お楽しみに♪

先生たちの給食の思い出



学校給食週間にちなんで、清瀬中学校の先生方に給食の思い出を伺いました。

- ① 小学生・中学生のときに好きだった給食メニュー
- ② 給食の思い出

1年生 副担任

- ① 揚げパン
- ② クラスみんなが揚げパンを大好きだったので、揚げパンが給食に出るまでのカウントダウンが黒板に掲示されていました。

2年 副担任

- ① スパゲティミートソース
- ② とにかく、好き嫌いが多かったです。グリーンピースが嫌いだったので、給食では、グリーンピースはよけて食べていました。

3年生 副担任

- ① クジラの竜田揚げ
- ② 中学校はお弁当だったので、小学生の時だけ給食を食べていました。小学5年生の時に、給食でレタスがたくさん余り、それを頑張っておかわりしていたら“レタスおばさん”というあだ名を付けられてしまいました。

1くみ 担任

- ① だし巻き卵・ソフト麺
- ② だし巻き卵は大好きだったので、小さくして少しずつ食べていました。ソフト麺は、ソースの中に麺をいっきに入れてしまい、最後の方はソースが足りなくなるということがよくありました。

栄養士

- ① とんみそ・ピビンバ
- ② “とんみそ”は、その名の通り豚肉（とん）を味噌で味付けしたおかずです。材料は、玉ねぎと豚肉のみ！ひとりあたりの配食量がとても少なかったため、必ずおかわりしていました。給食が大好きだったので、当時の献立表は今でも大切に保管してあります。

1月の給食では先生たちの思い出のメニューを取り入れました。

